

名古屋市立大学病院

病院長名	松川 則之
所在地	〒467-8602 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1
交通案内	地下鉄：桜山駅下車 3 番出口 直結 市バス：「市立大学病院」または「市立大学病院」下車

■ 病院の特徴

当院は800床の病床、32の診療科を有し、地域の中核医療機関として日々安全で開かれた医療を提供しています。手術室は、平成29年度からは、ハイブリッド手術室や4Kの内視鏡手術室を増設し、全16室体制となりました。令和6年度手術件数は、入院手術・外来手術を合わせて年間9,819件を誇ります。がん診療拠点病院や救命救急センターの指定・認定を受けると共に、高度急性期病院・特定機能病院としての役割を果たすよう努めると共に、教育研究機関として優れた医療人の育成に努めています。

■ 研修プログラムの特徴

名古屋市立大学医学部脳神経外科

以下の特徴を持つ名古屋市立大学と関連病院での専門研修についても一度お考え下さい。1.4K-3D外視鏡やハイブリッド手術室など、最先端の医療機器に触れることができます。2.症例検討会、手術手技研修会など生涯教育に役立つ知識・技術・経験の獲得・共有を図る機会を多数設けています。3.覚醒下脳腫瘍摘出術やパーキンソン病の手術治療など特殊な手術にも参加できます。4.多くの脳血管内治療学会指導医・専門医からの指導を受けられます。5.各専門分野の指導医が、患者様個人を尊重した診療を専攻医と共にを行います。

<研修モデル>

1年次	研修連携施設
2年次	研修連携施設
3年次	研修連携施設／研修基幹施設
4年次	研修連携施設／研修基幹施設 専門医試験受験

詳細については、名古屋市立大学病院総合研修センターHPと

http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/kensyu-c.dir/specialist_prg/dept.html

名古屋市立大学脳神経外科学 HP もご参照下さい

<https://noge.med.nagoya-cu.ac.jp>

研修風景



医局員集合写真



■ 主な連携施設

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター、
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
豊川市民病院、蒲郡市民病院、
中東遠総合医療センター、
名鉄病院、大隈病院、知多厚生病院

■ メッセージ

脳神経外科 部長 間瀬 光人

未来の医療を支える
脳神経外科医を育成する
プログラム。



名古屋市立大学病院脳神経外科の専門研修プログラムでは、設備の整った施設群で様々な症例を経験できます。ぜひ、私達と協働し実りある研修を行いましょう。

■ 募集要項

※名古屋市立大学病院で勤務する場合

・採用予定人数	数十人	※全領域あわせた人数であり、領域別の詳細の人数は各プログラム責任者と相談の上決定
・給与／月額	413,000円～678,000円	(勤務区分・各診療科の外勤の状況により異なる)
・当直回数／月	4回程度	(診療科により異なる)
・当直料／回	24,000円～34,000円	
・その他	年間有給休暇20日間、通勤手当、超過勤務手当、共済組合、厚生年金保険、雇用保険、労災保険等あり	
・応募連絡先	担当者	管理課 医療人連携・育成支援係 専攻医募集担当
	電話番号	052-858-7527
	Eメール	s-kensyu@med.nagoya-cu.ac.jp